

2020年7月29日

【重要なお知らせ】在学生・教職員の皆様へ

東洋英和女学院大学
学長 池田 明史

新型コロナウイルス対応／大学院の後期授業の基本方針について

常日頃、本学の教育に対しましてご理解とご支援を賜り、改めまして心より御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の事態の中で、前期は一律オンライン開講によって授業を実施してまいりました。本学にとりまして初めての試みでしたが、さまざまな課題を克服しつつ、ここまでともかくも無事に進めていくことができました。間もなく前期授業の終了を迎えることができますのも、ひとえに皆様のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、もとより「敬神奉仕」の建学理念に基づく本学の教育方針は、キャンパスにおいての対面授業を本旨とし、また課外活動その他を通じた学生相互の協働により、将来に向けた人格形成を育むことにあります。自己の内面に確固とした規範意識を作り上げ、隣人に配慮し感謝の気持ちを持つことの尊さを学ぶには、人と人との対面コミュニケーションが最適な方法であることは言うまでもありません。

しかしながら、この夏にかけましてもいまだ新型コロナウイルス感染拡大の収束が見通せない状況が続いております。政府・関係自治体の対応に鑑み、「学生・地域の安全と健康を最優先に、学生の修学機会の確保との両立を図ること」が、本学を含めた教育機関に求められている社会的責任にほかなりません。学生の皆様に安心して授業を受けて頂くためにさまざまな検討を重ねてまいりました結果、後期授業は以下の方針で臨むことといたしました。進行するコロナ禍という異常な事態の中での苦渋の決断でありますことを何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

(1) 資格課程の実習に係わる授業を中心に、教育効果上対面授業が必須と判断いたしました授業に限定して、学内での時間分散・空間（教室）分散・消毒検温等、可能な限りの三密対策を施した上で、対面授業を実施する方針でしたが、東京都内は感染が拡大し続けておりますので、大学院は後期もオンライン授業を継続実施する方針です。

(2) それ以外の授業につきましても、学生並びに教職員の安全と健康を最優先に、後期は引き続きオンライン授業での実施方針といたします。

(3) 具体的な各授業の実施形態につきましては、準備でき次第お示ししたいと思います。なお、大学院図書室、こころの相談室、その他、教育研究上必要な学内施設の限定開放は可能な限り継続して実施いたしますとともに、今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況を見極めつつ、皆様が本学で集える機会を確保できますよう最大限の工夫を凝らし、検討して参りたいと思います。上記につきまして、皆様の深甚なるご理解と引き続いてのご支援・ご協力の程をよろしくお願い申し上げます。